



タワーレコードの復興支援活動「MORE ACTION, MORE HOPE.」 支援活動を続ける“LOVE FOR NIPPON”メンバーが 『NO MUSIC, NO LIFE.』ポスター「MORE ACTION, MORE HOPE.」版に出演

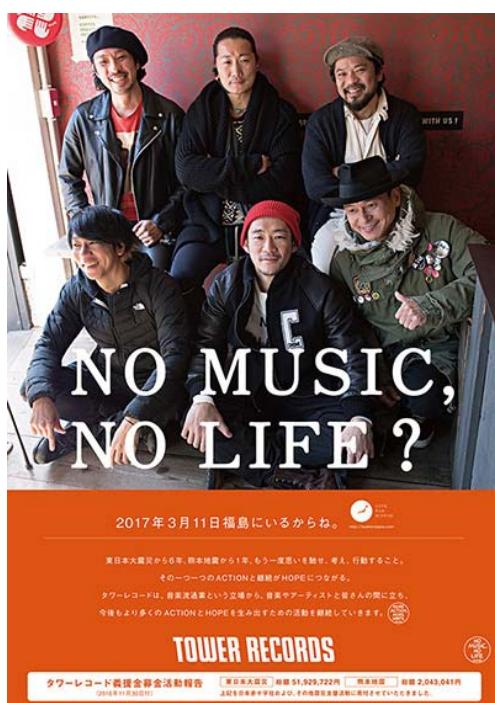
タワーレコード株式会社（本店所在地：東京都渋谷区 代表取締役社長：嶺脇 育夫、以下：タワーレコード）では、東日本大震災以降、「MORE ACTION, MORE HOPE.」をスローガンに復興支援活動の一環として、店頭での義援金募金をはじめ、チャリティーCDの発売など様々な活動を継続的に行ってています。今回、その一環として3月11日（土）に向けて『NO MUSIC, NO LIFE.』ポスターの「MORE ACTION, MORE HOPE.」版を制作しました。

今回のポスターには、2011年3月11日（金）以降、継続支援を呼びかけるため毎月11日に福島県の仮設住宅やこども園などで活動を続ける、“LOVE FOR NIPPON”的主宰であるCandle JUNE氏をはじめ、復興支援活動を続けるTOSHI-Low/濱田大介（Little Nap COFFEE STAND）/細美武士/若旦那/渡辺俊美（五十音順）が出演。福島県旗に使用されている愛情と希望をあらわす、あかみだいだい色をベースに、撮り下ろした写真とメッセージを用いたオリジナルポスターを制作。この『NO MUSIC, NO LIFE.』MORE ACTION, MORE HOPE.版“LOVE FOR NIPPON”ポスターは、タワーレコードおよびTOWERmini全店にて3月1日（水）より順次掲出されます。

また、“LOVE FOR NIPPON”による継続支援を呼びかけるためのイベント<SONG OF THE EARTH -FUKUSHIMA-（ソング オブ ジ アース フクシマ）>が福島県内で3月11日（土）に開催され、今回ポスターに登場したアーティストが出演することも決定しました。タワーレコードは、この支援活動に賛同し同イベントのPR活動に協力します。

※イベントの詳細は3頁目、または、“LOVE FOR NIPPON”オフィシャルサイト（<http://lovefornippon.com>）にてご確認ください。

タワーレコードでは引き続き、音楽流通業という立場から、音楽やアーティスト、お客様との間で、より多くのACTIONとHOPEを生み出すための活動を継続して行ってまいります。



『NO MUSIC, NO LIFE.』MORE ACTION, MORE HOPE.版
“LOVE FOR NIPPON”

「悲しみから喜びへ」すべては喜びあえる時を迎るために

もう6年目。最初の年に出会った小学生が、6年経って高校生になっていたとか。すごく嬉しいことです。ずっと一緒にいるうちに、結婚しました!だと、子どもができました!だと、離れてるといなと思っています。

細美武士

6年経つで、6年分の成長を見せたんですね。来る人たちも6年経った考え方の成長、行動があると思う。子どもが生れていたら、もう小学校1年生。だからやっぱり、学生が1つあるっていうよりは、ステージ自体がうえにあがるという意味での6年ってね。同じことを主張するのにも6年経ったらしい形になっているかも知れない。6年経った応援の仕方があるかもしれません。

TOSHI-Low

時間が経て、進んでいるものと、止まっているものと、遅く後退しているものと。いろんな人それぞれの立場があると思うんです。まずは共存していく間に進む向。いまこういう状態で、いまをちゃんと生きているんだという羅謡ができる。突然に支援している人、その場にいる人、ぜひ同じ空間を共有したいなと思っています。

渡辺俊美

東北に行かご当地の日常になってきて、行かなきや知らないことがたくさんある。行って知ったことを、仲間たちやインサートに乗れたら伝えて、それが考えてもいい。自分は歌を歌って、現地の人々の話を聞く。そんなことしかできないと思っています。それとも、意味があるなと思って。これからもずっと歌いに行って絆を深めて、仲良しくもらおうかなって思っています。

若旦那

楽しい日なんですね。気温は寒いけど、気持ちは熱く、やさしく。ほくたちもこんな機会を与えられてもらって、一緒に楽しみながら、ひとつひとつ気持ちを込めたコーヒーを、少しでもお届けできたら嬉しいです。

濱田大介（Little Nap COFFEE STAND）

震災から2年が経った頃から。毎月11日は福島の仮設住宅やこども園で「たのしいね うれしいね おいしいね ありがとうございます！」な一日をみんなで作ってきました。まだ仮設住宅はあるし、仮設住宅が無くなった時こそ、本当に感謝が生まれていよいよ思います。10年後、20年後のいつかの3月11日を悲しまだけの日にしないための毎月の11日。みんなで過ごしたいです。

Candle JUNE

震災から2年が経った頃から。毎月11日は福島の仮設住宅やこども園で「たのしいね うれしいね おいしいね ありがとうございます！」な一日をみんなで作ってきました。まだ仮設住宅はあるし、仮設住宅が無くなった時こそ、本当に感謝が生まれていよいよ思います。10年後、20年後のいつかの3月11日を悲しまだけの日にしないための毎月の11日。みんなで過ごしたいです。

LOVE FOR NIPPON
<http://lovefornippon.com> • <http://fukushima311.jp>

3月11日（土）に開催されるイベントへ向けたメッセージ
(bounce 2月25日掲載広告)

ご取材ならびにこの件に関するお問い合わせ先
タワーレコード株式会社 広報室 谷河（やがわ）、松本、伊早坂
TEL : 03-4332-0705 Email : press@tower.co.jp

『悲しみから喜びへ』すべては喜びあえる時を迎えるために

(ポスター出演アーティストより、3月11日（土）に開催されるイベントへ向けたメッセージ)

もう6年目。最初の年に出会った小学生が、6年経って高校生になっていたりとか。すごく嬉しいことです。
ずっと一緒にいるうちに、結婚しました！だと、子どもができました！だと。聞けるといいなと思っています。

細美武士

6年経つので、6年分の成長を見せたいですね。来る人たちも6年経った考え方の成長、行動があると思う。
子どもが生まれていたら、もう小学校1年生。だからやっぱり、学年が1つあがるっていうよりは、ステージ自体がうえにあがるという月日。責任がひとつ重くなるっていう意味での6年ってね。同じことを主張するのにも6年経ったらしい形になっているかもしれないし。6年経った応援の仕方があるかもしれない。

TOSHI-LLOW

時が経って、進んでいるものと、とまっているものと、逆に後退しているものと。いろんな人それぞれの立場があると思うんです。まずは共存して一緒に前を向く。いまこういう状態で、いまをちゃんと生きているんだという確認ができる。
実際に支援している人、その場にいる人。ぜひ同じ空間を共有したいなと思っています。

渡辺俊美

東北に行くことが当たり前の日常になってきて、行かなきや知らないことがたくさんある。行って知ったことを、仲間たちやコンサートに来てくれる人たちに伝えて、それぞれに考えてもらって。自分は歌を歌って、現地の人の話を聞く。そんなことしかできないなと思っています。それでも、意味があるなと思って。これからもずっと歌いに行って絆を深めて、仲良くしてもらおうかなって思っています。

若旦那

寒い日なんですね。気温は寒いけど、気持ちは熱く、やさしく。ぼくたちもこんな機会を与えられてもらって、一緒に楽ししながら。ひとつひとつ気持ちを込めたコーヒーを、少しでもお届けできたら嬉しいです。

濱田大介 (Little Nap COFFEE STAND)

震災から2年が経った頃から、毎月11日は福島の仮設住宅やこども園で「たのしいね うれしいね おいしいね ありがとう！」な一日をみんなで作っていました。まだまだ仮設住宅はあるし、仮設住宅が無くなった時こそ、本当の孤独が生まれていくと思います。10年先、20年先のいつかの3月11日を悲しむだけの日にしないための毎月の11日。みんなで過ごしたいです。

Candle JUNE

■LOVE FOR NIPPONの活動内容はオフィシャルサイトまたはオフィシャルFacebookでご覧いただけます。

<http://lovefornippon.com>

<http://fukushima311.jp>

SONG OF THE EARTH -FUKUSHIMA- (ソング オブ シー アース フクシマ) イベント概要



現在も避難生活が続くみなさまと
6年間で累がった各地の仲間が仮設住宅に集い
「たのしいね うれしいね おいしいね ありがとう!」な命日を作ります
宮城や新潟、そして熊本と広がった縁で、
「かつての被災者がこれから支援者」となり
「おたがいさ」お互いに支えあう新しい復興の形の、
はじめの一歩を目指します
「悲しみから喜びへ」がみんなの合い言葉です

2017年3月11日(土) 11:00-20:00

会場: 福島県郡山市南1丁目94 南一丁目仮設住宅
入場無料・雨天決行・荒天中止
会場は仮設住宅周辺までの見学はございません。
公共交通機関をご利用のお客様へ



SONG OF THE EARTH -FUKUSHIMA- (ソング オブ シー アース フクシマ) イベントフライヤー

【タイトル】SONG OF THE EARTH -FUKUSHIMA- (ソング オブ シー アース フクシマ)

【開催日時】3月 11 日 (土) 11:00~20:00 ※雨天決行、荒天中止 (ライブ・パフォーマンスは 11:30~19:30 予定)

【会場】福島県郡山市南1丁目94 南一丁目仮設住宅 (富岡町、川内村)

【内容】

・黙祷セレモニー

・アーティストライブ・パフォーマンス

[TOSHI-LOW／若旦那／細美武士／ORANGE RANGE (ACOUSTIC SET)／谷本賢一郎／

渡辺俊美／片平里菜／山さん (From WHITE ASH)／ERIKA (zero zero z)／高橋てつや／青谷明日香]

・親子で楽しめるワークショップ、マーケット

[LOVE FOR NIPPON／LFN CAFE／CHUMS／Little Nap COFFEE STAND／ila. stencil service 他]

・フード、食物販売

・ラブフォーニッポンの現地活動報告

・富岡町、川内村の紹介

・キャンドルナイト

[その日の夜に灯すメッセージキャンドルや同じ震災被災地である熊本へエールを送るメッセージキャンドルの制作コーナー ※どなたでもご参加いただけます]

【料金】入場無料

【主催・企画・制作・運営】一般社団法人 ラブフォーニッポン

【後援】福島県 富岡町・川内村

【協賛】東北テント株式会社

【協力】株式会社シミズオクト、TOWER RECORDS

■オフィシャルサイト <http://lovenippon.com>